

レスポンスリング モニター写真撮影例

(スロットル取付)

この度は弊社のレスポンスリングの適合確認にご協力いただきありがとうございます。スロットルの内径、外径の寸法(mm)と以下撮影例の写真5点を弊社までEメールでお送りください。

※以下は撮影例です。写真撮影が困難な場合は撮影できる範囲で結構です。

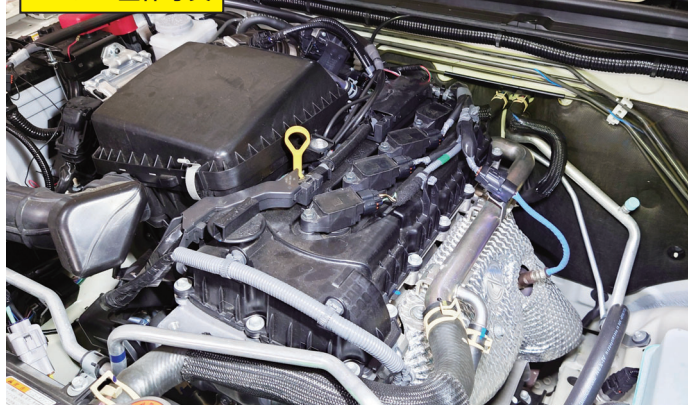
※枚数の上限はありません判別が難しい場合は難しい場合は複数枚送ってください。

レスポンスリング(スロットル側) 撮影例 ※車両によって撮影位置は異なります。

エンジンを停止させ、エンジンキーを抜いてから10分以上たってから作業をおこなってください

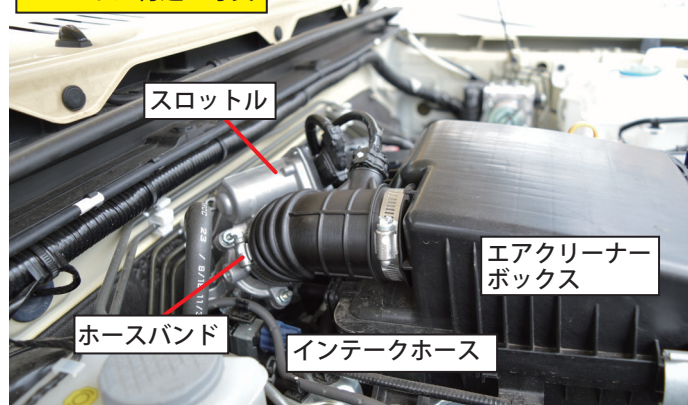
※エンジンをオフにしてもしばらくは待機状態となりECU、センサーの電源は切れません。電源が切れる前にセンサーからカプラーを抜くと信号断線と判断してエンジンチェックが点灯してしまいます。

エンジン全体写真



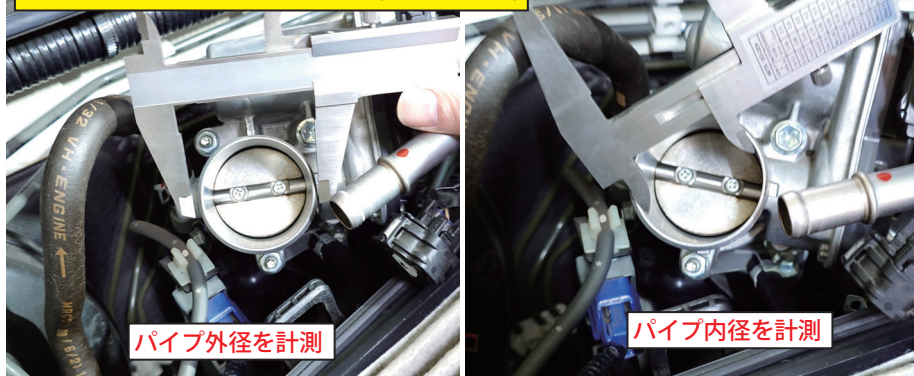
エンジン全体が確認できる写真。

スロットル付近の写真



ホースバンドを緩めてスロットルからインテークホースを抜きます。必要に応じてエアクリーナーボックスやセンサーカプラー等を抜いてください。

パイプ径の測定、計測場所の写真(内径・外径)

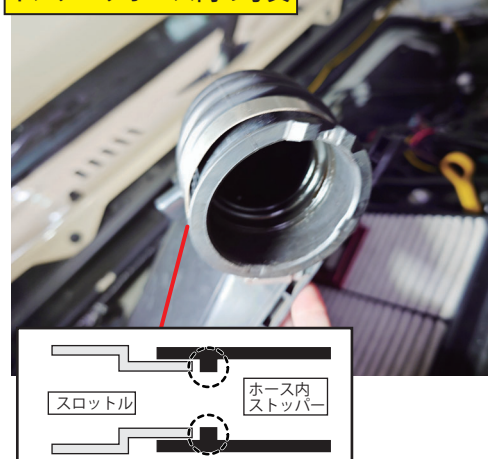


スロットルのパイプの外径と内径をノギスで測ります。

【外径〇〇mm、内径〇〇mmとメールに記載】

測定場所が正しいか確認のため、写真撮影をしてメールでお送り下さい。

インテークホース内の写真



インテークホース内の写真。ストッパー(段差)があるか確認して下さい。ストッパーがない場合はアルミテープでの固定になります。